

予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：衛生費 項：保健予防費 目：感染症予防費

事業名 肝がん・重度肝硬変患者医療費助成事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部感染症対策推進課 感染症対策第二係 電話番号：058-272-1111(内 4655)

E-mail: c11237@pref.gifu.lg.jp

1 要求額： 20,793 千円 (前年度予算額：20,800 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	20,800	10,400	0	0	0	0	0	0	10,400
要求額	20,793	10,396	0	0	0	0	0	0	10,397
決定額									

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

国において、肝がん・重度肝硬変治療にかかるガイドラインの作成など、治療研究を促進するための仕組みを構築するため、肝がん・重度肝硬変治療の研究に協力する患者の医療費の助成を行う。

医療費の助成制度を構築し、肝炎患者の療養に係る経済的支援、肝炎医療を受ける機会の確保等肝炎対策の推進を図る。

(2) 事業内容

肝がん・重度肝硬変治療の研究に協力する患者の医療費の助成を行う。

(3) 県負担・補助率の考え方

国 1 / 2 県 1 / 2

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額(千円)	事業内容の詳細
報償費	168	協議会委員、講師謝金
旅費	110	業務旅費、費用弁償
需要費	126	パンフレット代、申請書等印刷費等
役務費	432	通信運搬費
委託料	10,929	国保、社保への医療費支払い、システム修繕費
使用料	22	会場使用料
扶助費	9,006	償還払い
合計	20,793	

決定額の考え方

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

岐阜県内の肝がん・重度肝硬変患者の予後改善、生活の質の向上や肝がんの再発抑制のために、医療費の助成制度を構築し、肝炎患者の療養に係る経済的支援、肝炎医療を受ける機会の確保等肝炎対策の推進を図る。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前	指標の推移		現在値 <small>（前々年度末時点）</small>	目標	達成率
	(H)	(H)	(H)	(H)	(H)	%
	(H)	(H)	(H)	(H)	(H)	%

○指標を設定することができない場合の理由

肝がん・重度肝硬変患者に対する医療費助成事業であり、指標を設定することになじまない。

（前年度の取組）

・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）

毎月開催される岐阜県肝炎治療認定協議会に併せて肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業助成申請を協議した。

肝炎関係業務に係る説明会（市民向け、医療機関向け）等で制度の説明を実施し、啓発を行っている。

（前年度の成果）

・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果

平成30年度以降、該当者からの助成申請件数が増加しており、今後も申請件数の増加が見込まれる。

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い、△：必要性が低い 	
○	<p>岐阜県では、全国平均と比較し肝がん死亡者数が多く、B型C型肝炎ウイルスに起因する肝がん・重度肝硬変患者への医療費の負担の軽減を図りつつ、肝がん・重度肝硬変の予後改善や生活の質の向上、肝がんの再発抑制などが必要である。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおり又はそれ以上の効果が得られている、△：まだ期待どおりの成果が得られていない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている、△：向上の余地がある 	
(評価)	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項 <p>岐阜県では、全国平均と比較し肝がん死亡者数が多く、適切な治療を図るため治療の重要性について積極的な普及啓発が必要。</p>
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか <p>肝炎ウイルスが起因となる肝がん・肝硬変・慢性肝炎に関する、施策の充実及び普及啓発の更なる推進のため、今後も継続して本事業を実施する。</p>
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課</p>	【○○課】
<p>組み合わせて実施する理由や期待する効果 など</p>	